

未来寺子屋



かわらばん

12月12日（土）の午前中、本證寺本堂で今年度5回目となる「未来寺子屋」として『お寺でSDGsカードゲーム』を行いました。この日は、市民や事務局スタッフ含めて28人の参加がありました！

まずは小山御住職からの「おはなし」、そして「秋のきょうえんいちのふりかえり」をしたあと、メインの2030SDGsゲームのスタート！ゲームを通して、今、世界で何が起きているのか？その時自分自身がどんな行動をとっているのかを見つめ直し、なぜSDGsが必要なのか、SDGsがあることでどんな可能性が生まれるのか？を楽しく学び合いました！

つながっている世界 お寺でSDGsカードゲーム

1

おはなし「発見と発明」

お釈迦様は、悟りについて「私は古仙の道を発見したに過ぎない」とおっしゃいました。もともとある道を辿ってって、宇宙の法則を見つけたに過ぎないと。

「発見」と「発明」の何が違うのかというと、例えば自動車は1769年にフランスのニコラ＝ジョセフ＝キュニョーさんが時速3キロの蒸気機関を積んだ自動車を発明しました。運転して、壁にぶつかり世界初の交通事故も起こしたそうです。その時の自動車は、今の時代に持って来ても使えません。「発明」というのは、その時々新しく作り出されるもので、当時の技術を今そのまま使える訳ではない。一方、「発見」は、例えばニュートンがリンゴの落ちるのを見て、万有引力の法則を発見した。「もともとあった力」をニュートンが見つけた。お釈迦様が言いたかったのは、そういうことだと思います。

お寺、まちづくりも、「発明」していくものではなく、既にあるところから魅力や充実度といったものを見つけていく（「発見」する）ものなのではないかなあ、と思います。ぜひ、今日のSDGsカードゲームも楽しんでみてください。

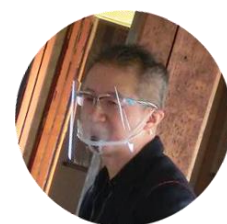


小山住職

2

やってみよう！2030 SDGsカードゲーム

SDGs とは？「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称。2015年に国連のサミットで採択されたもので、SDGsの正式な名称は「Transforming Our World（我々の世界を変革する）：持続可能な開発のための2030アジェンダ」です。SDGsは、2015年から2030年までの15年間の達成に向けた行動計画。17の大きな目標（ゴール）があって、そのゴールを達成するために169の具体的なターゲットがぶらさがっているという構成になっています。



ゲームの目的は？このゲームは、我々の世界を変革する第一歩として、ゲームで2030年の私達の世界がどうなるかをシミュレーションすることで、今、世界で何が起きているのか？自分自身がどんな行動をとっているのかをふりかえってするために開発されたゲームです。なぜわたしたちの世界にSDGsが必要なのか？SDGsがあることによって、どんな可能性が生まれるのか？を感じる事が今日の目的です！



ゲームの概要は？ いろんな価値観を持った人たち（グループ）が、それぞれのゴールを達成するために、他の人とやりとりをしながら、お金と時間を使って様々なプロジェクト活動を実施し、それぞれの活動が世界にインパクトを与えていきます。前半終了後に全員で、グループのゴール達成の状況と、経済・環境・社会の3つの指標を持つ世界の状況メーターを確認。後半は、自分たちのゴールと世界の状況を気かけながら、再び様々なやりとり、活動をおこなっていきます。

3 ふりかえり

前半、後半の自分の行動をふりかえってシートに記入し、グループで共有したあと、ゲームを通して感じたことふりかえり、共有しました。



ほとんど最後まで、お金を集めまくっていましたが、他のチームに「よくないよ」と説得されました！周りを見る必要があったんだと気づきました。



「全体を見て！」と交渉に行って、渋々なのがあった。最後にやっと社会を動かすことの意義をわかってもらってよかった。

参加したメンバーが違えば、結果が変わってきます。世界の状況は一人ひとりがつくり出した結果なんです。



- 世界は助け合いに満ちてる／せちがらい！
- 現実世界と同じ様に綱引きしていた
- 自分の目標を伝える・相手の目標を聞くことで協業が可能に
- 思い切って声を出して働きかけることで全体が動く！
- 自分が何を持って満たされるか知ることが大事
- 「～すべきでない」だけでは世界は変わらない。起っていることを知ることが大事。

4 つながっている世界（SDGsの本質は？）

熱帯雨林の森林伐採が環境破壊を引き起こすことは以前から言われ続けてきているのに止まらないのは、プランテーション（大規模農園）をしているから。その作付けの1位はアブラヤシ（パーム油の原料）です。なぜアブラヤシかというと、世界中で使われているから。「植物油脂」として、ポテトチップス、チョコ、アイス、カップラーメン、シャンプーなど日用品の材料として使われていて、知らず知らず私達も使っているんです。森林伐採は、地球温暖化だけでなく、汚職、児童労働、差別、貧富の差、テロなど、様々なことにつながっていて、私達もその一員。SDGsの本質は「世界はつながっている」そして「私も起点」ということなんです。



今回は世界の状況を見ることができたから、環境や社会をよくしようと思えた。世界が目指す目標を「見える化」し、共有することで行動が変わるというのが、もう1つのSDGsの本質です。他人ごとでなく自分事になって動く人が1人でも増えれば、世の中が変わる！未来は変えられるんだね！

ひとことアンケートより

ゲームでSDGsがどういうものかわかりやすく学べた！／とても楽しかったです／体験することで、他人事でなく自分事であることの大切さを知ることができた／ゲームを通して考えさせられることが多かったです。目標を達成することと、社会のためになることはイコールではなく、現実の正解と共通しているように思った ほか

未来寺子屋⑥ 1/9（土）9:30～12:00

「持続可能な仕組みは？パークマネジメント①」

未来寺子屋⑦ 2/6（土）9:30～12:00

「持続可能な仕組みは？パークマネジメント②」

市民が「つくり」「運営し」「育てる」公園を目指し、楽しみながら継続的に関わっていける仕組みについて考えましょう。

コロナウィルスの感染状況等によって予定を変更する場合があります。

場合があります。



安城市教育委員会

文化振興課（歴史博物館内）

☎ 0566-77-4477

✉ bunkazai@city.anjo.lg.jp